

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 11 月 7 日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 池 辺 幸

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 11 月 21 日午前 9 時 00 分から 令和 7 年 11 月 28 日午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 12 月 5 日 午前 10 時 00 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 12 月 24 日 午前 9 時 50 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 11 月 7 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	3,290,000 2,632,000	一括	658,000	29,779	7,419
1	820,000				
2	190,000				
3	2,280,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 9 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 1. 7 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 7 番 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9. 1 2 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 貝塚市名越 7 9 9 番地 9、7 9 7 番地 7 |
| | 家屋 番号 | 7 9 9 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 7. 7 9 平方メートル
2 階 4 4. 5 5 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 7月17日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 池 辺 幸

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 9 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 1. 7 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 7 番 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9. 1 2 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 貝塚市名越 7 9 9 番地 9、7 9 7 番地 7 |
| | 家屋 番号 | 7 9 9 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 7. 7 9 平方メートル
2 階 4 4. 5 5 平方メートル |



令和 7 年 (ケ) 第 6 号
令和 7 年 2 月 14 日受理
令和 7 年 3 月 27 日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 山 内 恒 雄

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 9 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 1 . 7 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 7 番 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9 . 1 2 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 貝塚市名越 7 9 9 番地 9、7 9 7 番地 7 |
| | 家屋 番号 | 7 9 9 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 7 . 7 9 平方メートル
2 階 4 4 . 5 5 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	貝塚市名越799番地9	
土地	物件1、2	
現況地目	☒ 宅地（物件1、2） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
建物	物件3	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者（破産管財人） ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居（空家）として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 ☐ある 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■ 表札等の表示

表札の表示 破産者の姓（ローマ字）

■ 目的土地（物件1、2土地）の現況について

- 1 各目的土地を全体として概測したところ、形状は概ね土地建物位置関係図のとおりであり、地積は概ね公簿どおりであると思われる。ただし、境界が判然としないので、正確には専門家による調査を要する。
- 2 目的土地は、一体となって目的建物の敷地となっている。
- 3 土地建物位置関係図のとおり、高低差が存在した。
- 4 貝塚市役所で調査したところ、目的土地は建築基準法上の道路に接面している。

■ 目的建物の現況について

- 1 形状は、概ね間取略図のとおりであった。
- 2 内部の状況は別紙添付写真のとおりであり、動産類はほとんど存在しなかった。
- 3 屋根に、ソーラーパネルが存在した。
- 4 内壁に亀裂や落書き、外壁目地の劣化、畳、建具に損傷が見られた。
- 5 経年によるものと思われる劣化、損耗が認められた。

■ その他

目的物件は、所有者破産管財人が管財業務の一環として管理・占有している。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者破産管財人	1 目的建物は、空家です。目的土地、目的建物は、どの部分も誰にも貸していません。目的物件は、所有者破産管財人が管財業務の一環として管理・占有しています。 2 目的物件内には、破産者の不要な荷物が少し残っています。 3 目的建物には、ソーラーパネルが設置されています。設置費用の支払いについては、わかりません。 4 目的物件の損傷や不具合については、きいていません。 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

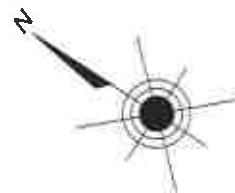
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 2月20日 7:45 - 7:55	物件所在地	物件及び占有確認、連絡文書投入
7年 3月12日 11:33 - 11:37	執行官室	所有者破産管財人から占有状況等確認（電話）
7年 3月12日 14:55 - 15:10	大阪法務局 岸和田支局	建物図面等調査
7年 3月17日 13:15 - 13:30	貝塚市役所	道路等調査
7年 3月18日 10:10 - 10:45	物件所在地	立入調査・評価人帯同（解錠）
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和7年3月18日 目的物件は不在で施錠されていたので、技術者による解錠の上建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

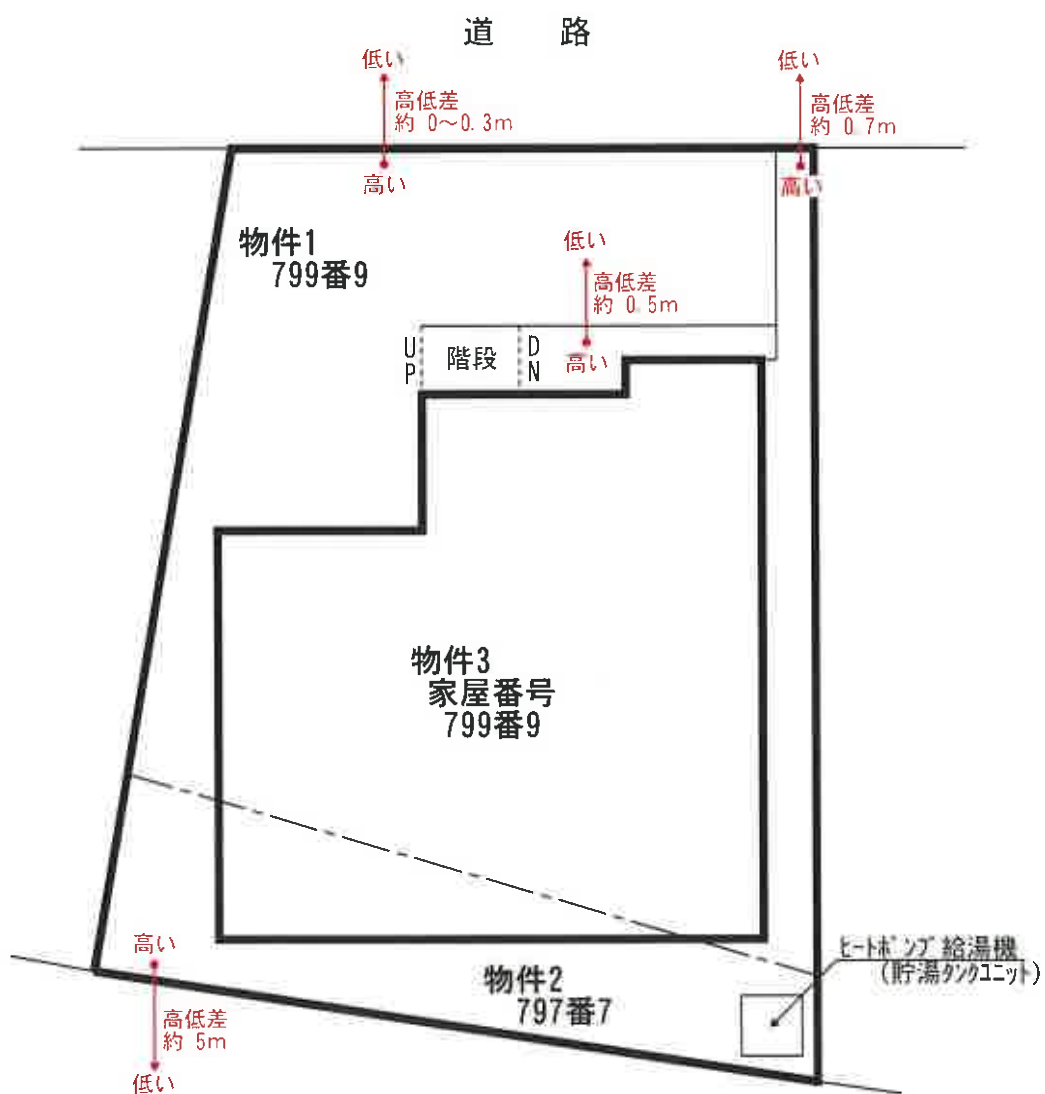
土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第6号

◀○ 写真撮影位置方向



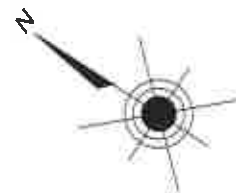
①



間取略図

令和7年（ケ）第6号

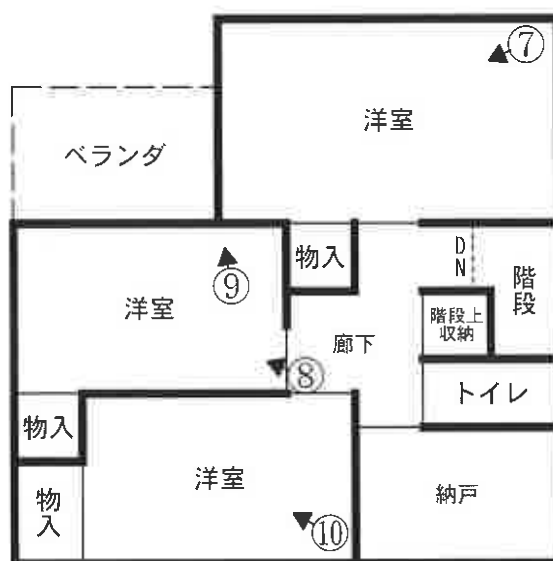
◀○ 写真撮影位置方向



1階平面図



2階平面図



(7枚目)

目的建物



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

内壁の亀裂



9



10

令和7年（ケ） 第6号

令和7年3月18日 現地調査

令和7年6月13日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

来島 裕

第1 評価額

一括価格	
金 3,290,000円	
内訳価格	
物件1	金 820,000円
物件2	金 190,000円
物件3	金 2,280,000円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1、2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1・2	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	同左
3	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特 記 事 項		
1・2	物件1・2（目的土地）については、登記記録及び法務局備付の公図、地積測量図等を基に実地調査し、位置、規模、形状等、概ね符合することを確認した。		
3	物件3（目的建物）については、登記記録及び法務局備付の建物図面等を基に実地調査し、用途、構造、規模等、概ね符合することを確認した。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1・2）

位置・交通	水間鉄道水間線 名越駅 南西方 道路距離 約500m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	戸建住宅が建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種中高層住居専用地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	法22条
	その他の規制	日影規制(4-2.5時間/4m)、景観計画区域 宅地造成等工事規制区域、一部河川保全区域
画地条件	規模	100.82㎡ (登記地積合計)
	形状	ほぼ整形
	間口・奥行	間口約7.7m・奥行約11~12m
	高低差等	概ね平坦
接面道路の状況	北東側	幅員約4.8~6.2m舗装市道(建築基準法42-1-1)
	接道状況	中間画地、概ね等高接面 ※幅員は有効幅員
土地の利用状況等	現況	居宅
	北東側	道路
	北西側	住宅
	南東側	不詳
	南西側	河川
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり ※現況浄化槽利用と思われる。特記事項参照
	(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染等	不動産鑑定士による独自調査(公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等の調査)によると、目的土地周辺において過去に事業所が稼働していたと推測される地歴を有しており、土壌汚染が存在する可能性を示す端緒は認められたと考える。但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	
特記事項	- 市役所調査等によると、前面道路に下水道本管が敷設されており、目的土地に下水道の汚水ますは設置済みであるが、浄化槽から公共下水道への切り替えは未了と思われる。 - 洪水浸水想定区域図によると、家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)の区域内である。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件3）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	（登記記載）平成15年9月9日新築
	経過年数	約22年
	経済的残存耐用年数	約8年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	スレート葺
	外 壁	サイディング等
	内 壁	クロス貼等
	天 井	クロス貼、板張り等
	床	フローリング、畳等
	設 備	電気、給排水等
	その他	特になし
床面積（現況）	延 92.34㎡ 増築はなく、登記数量と現況は概ね符合している。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	4LDK＋納戸
品 等	普通程度	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり	
特 記 事 項	・外壁目地が劣化している。 ・内壁に亀裂や落書きがあり、畳や建具に損傷箇所あり。 ・浄化槽から公共下水道への切替工事は未了と思われる。 ・屋根にソーラーパネルあり。 ・設備等の稼働の状況を確認したものではない。 ・建築確認あり、検査済証なし。 ・目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1・2（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	39,200	1.01	81.70	0.90	2,911,000
2	39,200	1.01	19.12	0.90	681,000
合計			100.82		3,592,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 貝塚-21

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 49,700\text{円/㎡} & \times 99.8/100 & \times 100/103 & \times 100/123 & = 39,200\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.03	1.00	1.00	1.00	1.03
	方位（南東）+3				

◇地域格差：	街路	接近	環境	行政	総合（相乗積）
	1.00	0.98	1.25	1.00	1.23
	最寄駅距離等△2				

イ 個別格差：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01
	方位（北東）+1				

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件3（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
3	160,000	92.34	0.15	2,216,000

ウ 現価率

経過年数	約22年
経済的残存耐用年数	約8年
観察減価	50%
残価率	5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 8\text{年} / (\text{経過年数} 22\text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 8\text{年}) \} \times (1 - 0.5)$$

$$= 0.15$$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性及び建物の保守管理の状態等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
1	2,911,000	0.50	法定地上権	1,456,000
2	681,000	0.50	法定地上権	341,000
合計				1,797,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ) (1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ [(ア+イ)×ウ ×エ×オ×カ]
1	2,911,000	- 1,456,000		0.81	0.70		820,000
2	681,000	- 341,000		0.81	0.70		190,000
3	2,216,000	+ 1,797,000	1.00	0.81	0.70	0	2,280,000
一括価格 (合計)							3,290,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

以下の減価要因を考慮して、市場性修正率を0.81（相乗積）と決定した。

(ア) 土壌汚染に係るリスク及び市場性の減退：0.90

(イ) 建築基準法上の遵法性（検査済証なし）：0.90

オ 競売市場修正

『第2 評価の条件』欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価（敷金等）

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価公示 貝塚-21

所 在 : 貝塚市名越618番19外
価 格 : 49,700円/㎡
位 置 : 水間鉄道水間線 名越駅 南方 約750m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地 積 : 120㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接面街路 : 南東4.7m市道
用途指定等 : 第1種中高層住居専用地域 (建ぺい率60%, 容積率200%)
地域の概要 : 中規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 : 1,683,673円
物件2 : 394,024円
物件3 : 1,780,880円

第7 附属資料

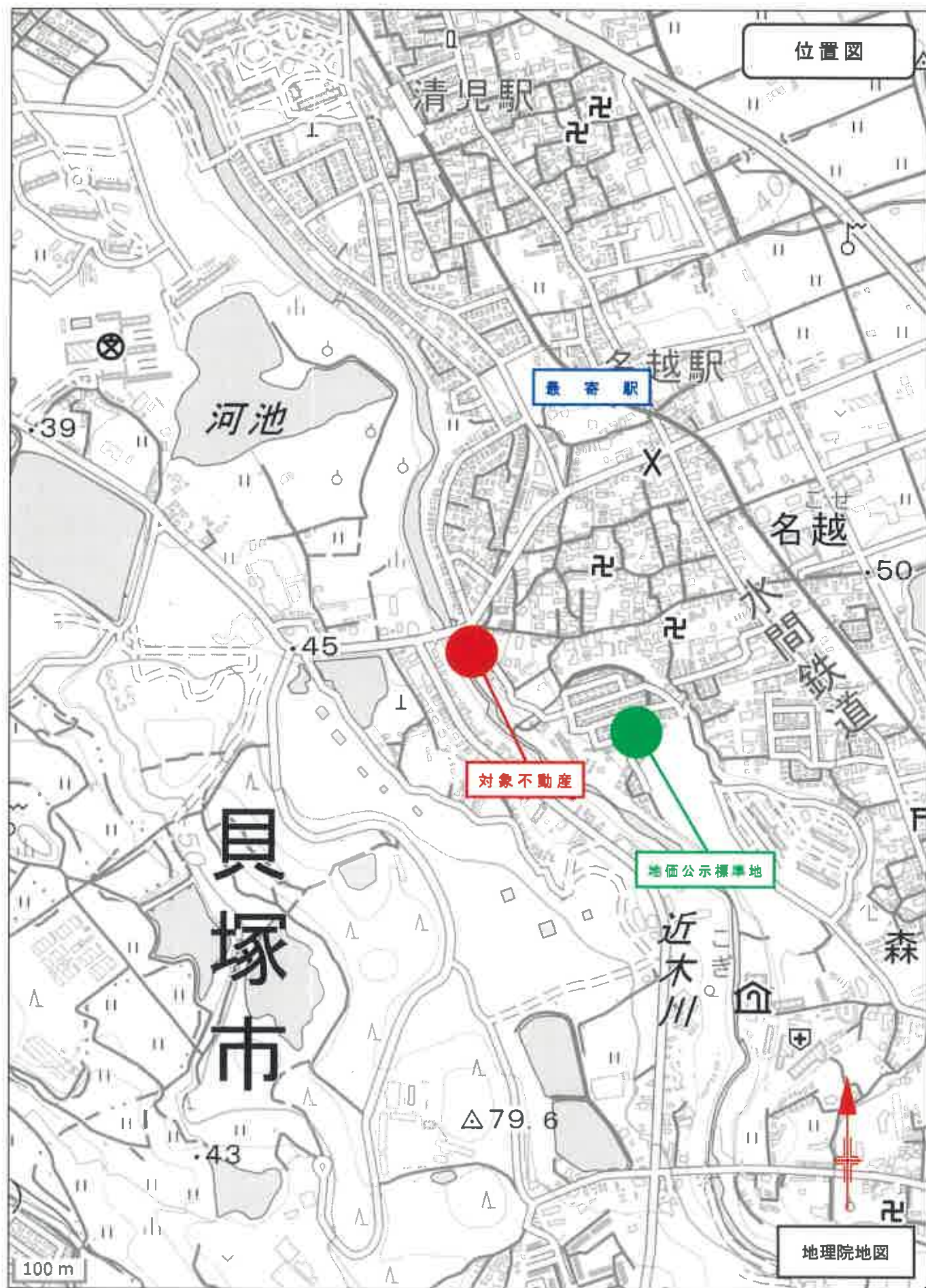
- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

以 上

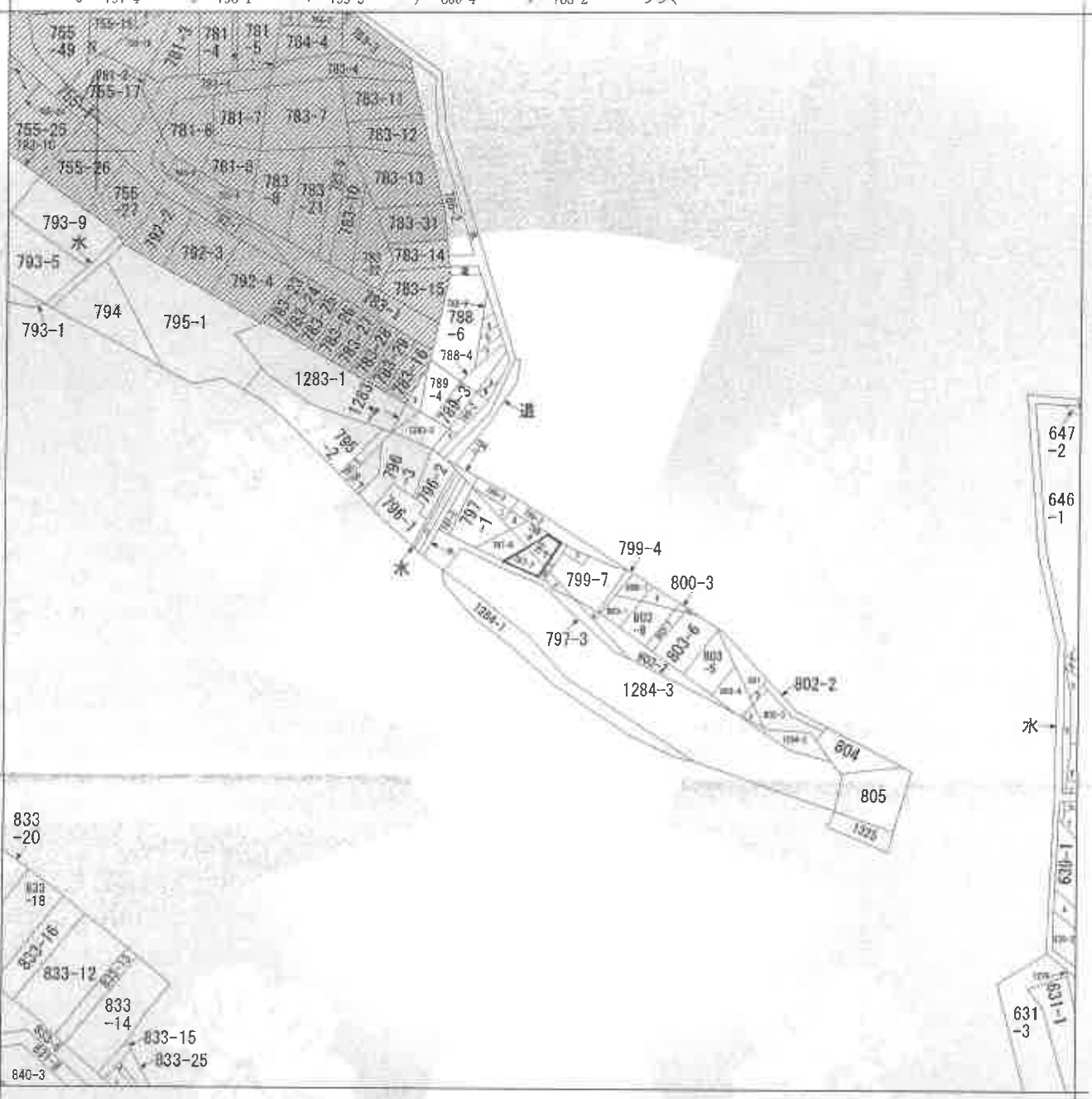
物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 9 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 1 . 7 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 貝塚市名越 |
| | 地 番 | 7 9 7 番 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9 . 1 2 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 貝塚市名越 7 9 9 番地 9、7 9 7 番地 7 |
| | 家屋 番号 | 7 9 9 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 7 . 7 9 平方メートル
2 階 4 4 . 5 5 平方メートル |





イ 1283-2 797-5 あ 799-1 ト 799-6 1284-2 1284-3
 797-4 798-1 799-5 800-4 788-2 788-3



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

(注) 斜線を施した部分は、閉鎖された部分です。



請求部	所在	貝塚市名越				地番	799番9			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日	明治19年9月			備付年月日(原図)		補記事項				

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和7年1月6日

大阪法務局

地図整理番号：M44398

登記官

(1/2)

- 10 -

A4判に縮小

登記年月日：平成14年11月27日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局岸和田支店管轄)
令和7年1月6日 大阪法務局

登記官

076922

前(後)・新

地積測量図

799-1
-8、-9

土地の所在
貝塚市名越

11.27

座標求積表

地番	(イ) 799-1		
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)Yn
G2	121.196	83.866	395.428190
G19	119.811	81.000	-768.204000
G23	111.712	82.681	-522.378558
G17	113.493	87.950	297.622800
G1	115.096	87.096	670.900488
		倍面積	73.368920
		面積	36.6844600
		地積	36.68
		m	m

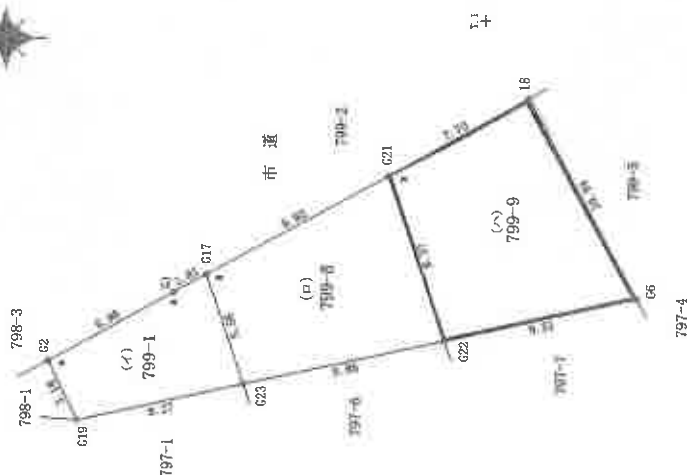
地番	(ロ) 799-8		
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)Yn
G17	113.493	87.950	613.803050
G23	111.712	82.681	-946.118683
G22	102.050	84.686	-591.023594
G21	104.733	92.623	1059.884989
		倍面積	136.545762
		面積	68.2728810
		地積	68.27
		m	m

地番	(ハ) 799-9		
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)Yn
G21	104.733	92.623	381.236268
G22	102.050	84.686	-1015.808570
G6	92.738	86.620	-356.527920
18	97.934	96.250	1154.518750
		倍面積	163.418528
		面積	81.7092640
		地積	81.70
		m	m

合計 186.6666050

座標一覽表

測点名	X座標	Y座標	名称
T.1	100.000	100.000	鉄
T.2	125.538	81.933	鉄



図例	
C	コンクリート地
P	水田
R	金庫
N	道
M	溝

作製者

申請人

縮尺

平成14年11月19日

250

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局岸和田支局第4号)
令和7年1月6日 大阪法務局

登記官

076913

前1991年後・新
797-1
-6、-7

平成14年11月27日登記
地積測量図

土地の所在
貝塚市名越

座標求積表

地番	(イ) 797-1			
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)Yn	
G3	125.618	81.529	391.257671	
G4	124.610	75.660	-444.805140	
G10	119.739	76.513	-591.445490	
G11	116.890	77.024	-417.161984	
G12	114.323	77.586	-365.042130	
G16	112.175	78.271	-304.630732	
G18	110.431	78.891	-36.526533	
G23	111.712	82.681	775.547780	
G19	119.811	81.000	1126.386000	
		倍面積	133.579442	
		面積	66.7897210	
		地積	66.78	m ²

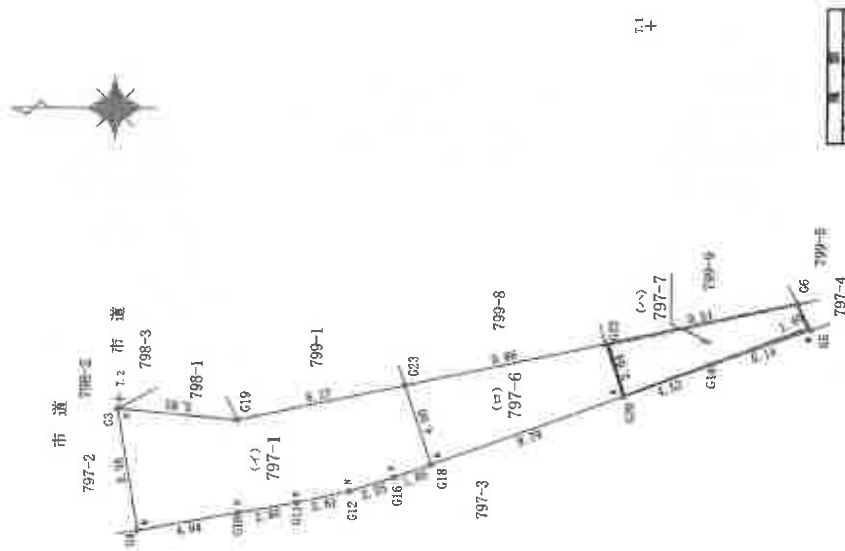
地番	(ロ) 797-6			
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)Yn	
G23	111.712	82.681	692.949461	
G18	110.431	78.891	-829.144410	
G20	101.202	82.176	-688.717056	
G22	102.050	84.686	890.049860	
		倍面積	65.137855	
		面積	32.5689275	
		地積	32.56	m ²

地番	(ハ) 797-7			
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)Yn	
G22	102.050	84.686	716.782304	
G20	101.202	82.176	-420.741120	
G14	96.930	83.697	-764.237307	
G5	92.071	85.385	-357.933920	
G6	92.738	86.620	864.380980	
		倍面積	38.250937	
		面積	19.1254685	
		地積	19.12	m ²

合計 118.4841170

座標一覽表

測点名	X座標	Y座標	名称
T.1	100.000	100.000	仮
T.2	125.538	81.993	仮



C	コンクリート
P	舗装
N	土
M	水

作製者

申請人

平成14年11月19日作成

縮尺 1/250

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局岸和田支局管轄)
令和7年1月6日 大阪法務局

登記官

平成15年9月10日登記

建物図面
各階平面図

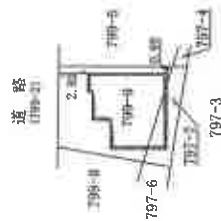
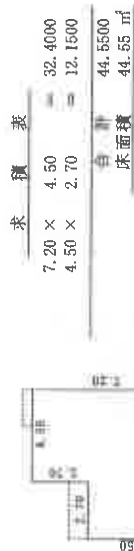
各階平面図 378830

家屋番号	799番9
建物の所在	貝塚市名越799番地9、797番地7

1階



2階



作製者

9月9日(作製)

縮尺 1/250

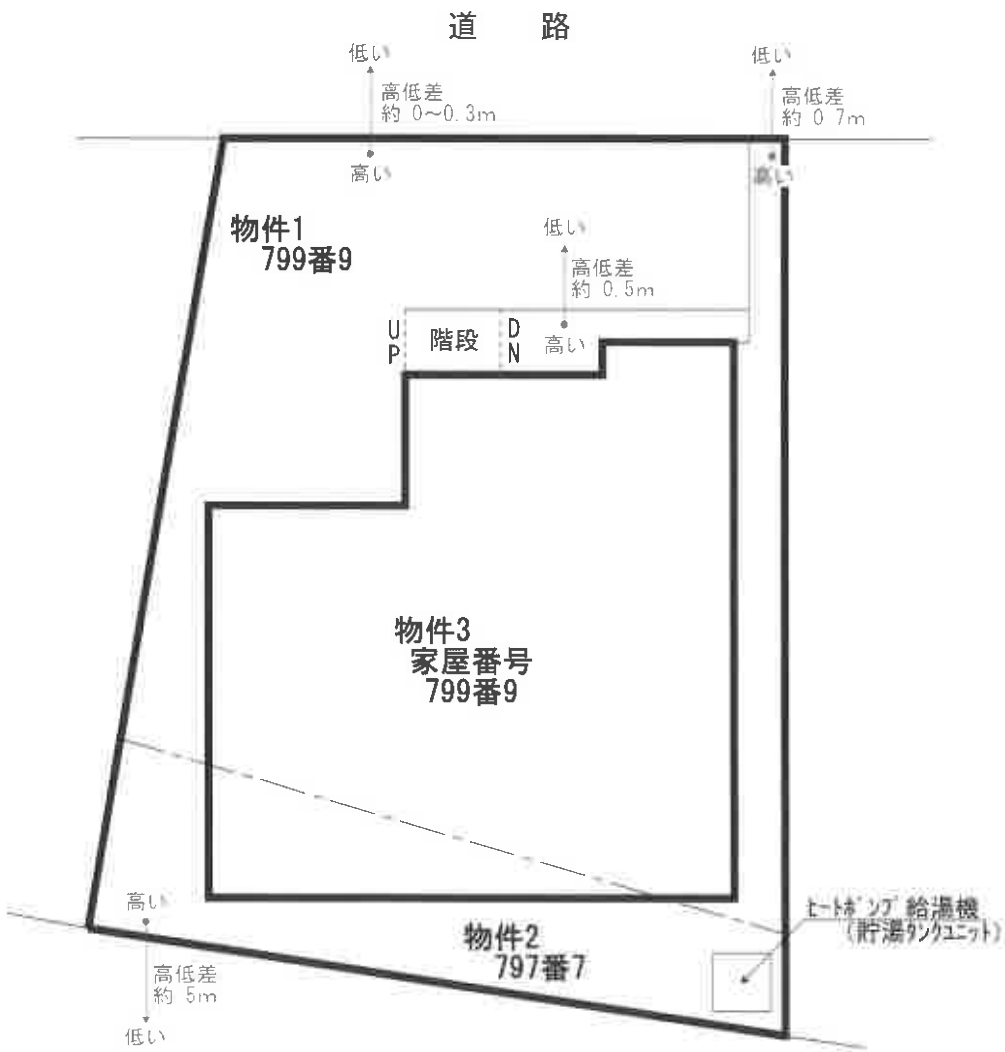
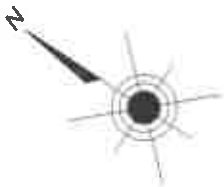
申請人

縮尺

1/500

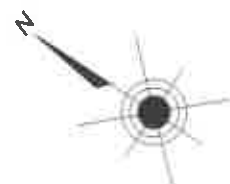
土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第6号



間取略図

令和7年（ケ）第6号



1階平面図



2階平面図

